

2011年 秋号

# みやた

発行所 医療法人相生会 宮田病院  
〒823-0003 宮若市本城1 636  
TEL0949-32-3000  
FAX0949-32-2997



発行日 平成23年11月14日  
発行人 広報編集委員 NO.33

# TIMES



<http://www.lta-med.com/miyata-hospital/>



## CONTENTS

- ☆統合にともなう ご挨拶
- ☆相生会 新施設紹介
- ☆新任医師の紹介

- ☆理学療法専門誌に掲載 ～リハビリ～
- ☆新人紹介
- ☆デイケア ～お誕生会&ミニコンサート～



表紙の写真は、表紙の写真は、撫子（なでしこ）です。秋の七草のひとつです。  
秋の七草：おみなえし、おばな、ききょう、なでしこ、ふじばかま、くず、はぎ

## ◆統合にともなう ご挨拶◆

本日、9月1日をもって医療法人社団杏林会と医療法人相生会は合併し、いよいよ新たな医療法人相生会として第一歩を踏み出すこととなりました。

両医療法人を顧みますと、杏林会は1957年に開設し、現在では3病院（982床）に2箇所の介護老人保健施設（定員200名）を有する民間病院では福岡市内で最大規模の病床数を有する医療機関となっています。一方、相生会は、1987年、九州では初めての有効性・安全性の高い次世代の医薬品の開発に貢献する専門医療機関として開設し、現在3病院（444床）、4クリニックに加え、5箇所の通所介護施設等を運営しています。

この度の統合により、長い歴史を持つ医療機関であると同時に、規模的にも圧倒的な存在感を持つ医療法人となったと言えます。しかしながら、私たち医療法人は、地域社会の皆さんに、より質の高い医療・介護を通じて、安全で安心できる地域社会への貢献を将来的に亘って継続していかなければ我々の使命を果たすことはできません。

そこで、新たな医療法人としてのスタートを切るにあたり、職員の皆さんと共有しておきたいことを申し上げます。

私は、共に働く職員の皆さんが、合併して本当に良かったと実感できると同時に、患者さん、利用者の皆さんにとってもレベルアップした医療、介護を実感していただける医療機関を目指したいと考えています。

それは、医療法人相生会が掲げた法人理念「健全性への貢献」そのものと思っています。職員が相生会で働くことに満足しなければ患者さんからの信頼も得られません。そして、地域に愛されなければ社会に貢献することもできません。結果、医療法人としての使命を果たすことができません。そのため、我々は、患者さん、職員、法人組織、地域、国、地球環境等々のあらゆる面の健全性の向上に貢献すべく日々努力することが大事です。

また、法人運営において、あらゆる面で前進させることが必要です。例えば、今この法人が置かれている医療・介護の環境を見た場合、特に、福岡地区では多数の事業所が分散した状況にありますが、今回の統合により、人材をはじめとした資源を有効活用することにより、逆に経営に係る医療圏を福岡地区全体とみなし、広くその存在感を高めることが必要です。同時に、皆が力を合わせ、「For the team」の精神で、変革著しい医療界に立ち向かえば、きっと力強い組織体になることができると信じています。

最後になりますが、本日から、「更なる飛躍」を旗印に、患者さんを始めとした多くの方々に喜ばれ、安全・安心の医療を地域に提供し続けるためにより良いスタートダッシュを切りたいと思っています。

そして、量のみならず、質の面でもより多くの支持を勝ち得るために「健全性への貢献」を共に実践していきましょう。

以上、合併に際しての私の挨拶と致します。

平成23年9月1日  
医療法人相生会  
理事長 入江 伸

Miyata Times 2011

2



2011年9月1日現在

## ◆相生会 新施設紹介◆

心を尽くした最善の医療を —

### 新吉塚病院

- 内科 ●神経内科
- リハビリテーション科

総病床 286床

福岡市博多区吉塚7-6-29

TEL 092-621-3706

FAX 092-621-8752

心あるケアをモットーに、個人の尊厳と過去の生活を重んじ、  
全てのスタッフが、リハビリテーション及び老年期疾患の  
医療と介護に取り組んでいます。

新吉塚病院

— 人が真ん中の医療、それが私たちの基本です。 —

### 金隈病院

- 内科 ●リハビリテーション科
- 歯科

総病床 646床

福岡市博多区金の隈3-24-16

TEL 092-504-0097

FAX 092-504-1502

安心と快適を追求し、個人を尊重した、  
心の通う医療と介護をめざします。

金隈病院

### 杉岡記念病院

- 整形外科 ●リウマチ科
- 内科(循環器) ●リハビリテーション科
- 麻酔科

一般病床50床

福岡市東区香椎照葉3-6-1

TEL 092-662-3535

FAX 092-662-3544

杉岡記念病院

## ◆新任医師の紹介◆

私は、久留米で生まれ（昭和28年10月5日生）、若い頃、親父の転勤でいたるところに住んでいました。

中学生になると軟式テニス部へ入部。

10歳で、THE BEATLESの「I want to hold your hand」、その後、井上陽水の「夢の中へ」で音楽に目覚め、14歳で、小遣いを貯めてフォークギターを買い、毎日弾いていました。

大学（九州大学）卒業後、友人に、将来九州大学に形成外科を作らんかと誘われ（現在も九大には形成外科ありません）、九大皮膚科に入局しました。しかし、生まれながらの不器用さに加え、当時の手術手袋も手に合わず形成外科グループを離れ、生化学研究にいそしみました。アトピー性皮膚炎の原因解明の一躍を担うロイコトリエンの研究で学位をとり、臨床では、日本皮膚科学会専門医も取得しました。

約10年前より、慢性期病院で、療養型病床、回復期リハ病床、障害者病床（一般病床）、老健等の入院主治医となり、一般外来も担当しました。今では、皮膚科も好きですが、内科を含む全身管理がもっと好きになりました。

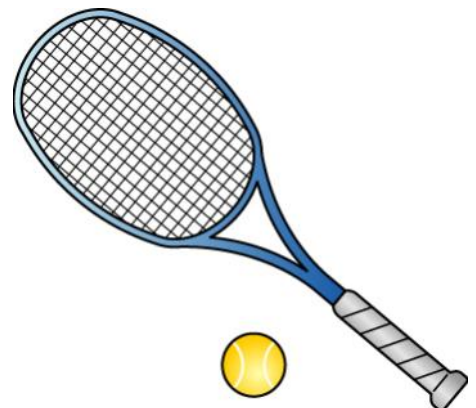
一方、大学卒業後、久留米市の軟式テニス成人の部ダブルスで優勝しました。その後硬式テニスへ転向しましたが、10年前激太り、運動不足が原因で両膝の手術を受け、主治医よりテニス禁止とウォーキングの指示がでて、現在、朝当院近辺を歩いています（徘徊しているという話もありますが・・・）。

現在、平日の趣味は仕事、朝4時頃起床し、新聞を読みながら、TV録画の歌番組（HEY! HEY! HEY!、ミュージックステーション等）や、お笑い番組を見聞きして楽しんでいます。

現在独居生活ですので、休日は家事（洗濯、掃除等）、雑用に追われています。独居生活になって出現した喘息傾向のため、月に一度の汗まみれの大掃除の後に飲む酒は、「うまかー」、私の至福の一時です。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

大崎 光彦



## ◆理学療法専門誌に掲載されました ~リハビリ~◆

当院リハビリテーション科 理学療法士の森 聡と弘前大学大学院の吉田英樹氏、福岡新水巻病院の山田将弘氏の共同研究による症例研究論文が理学療法科学学会発刊の「理学療法科学」という雑誌に掲載されました。

### 【論文タイトル】

「足部捻挫後に出現した複合性局所疼痛症候群タイプ1の改善にキセノン光の腰部交感神経節近傍照射が有効であった一症例」



リハビリテーション科  
理学療法士 森 聡

## ◆新人紹介◆



外来 正看護師  
篠原 弥生



2階病棟 看護助手  
峰下 明日香



3FA病棟 准看護師  
石橋 千秋



3FA病棟 看護助手  
大原 瑠衣



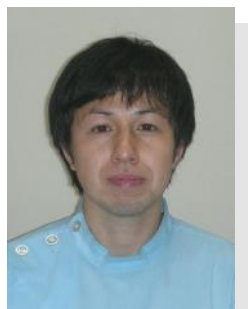
4F病棟 看護助手  
藤本 菊江



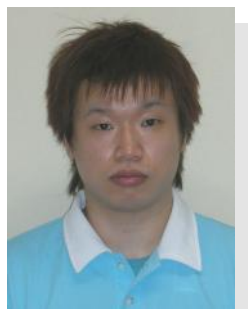
3FA病棟 准看護師  
長野 千聖



4F病棟 看護助手  
柿山 あゆみ



5F病棟 介護福祉士  
三原 章央



デイケア 看護助手  
大井 雄太



訪問看護 正看護師  
宮川 稔子



臨床工学士科  
井上 亮



経理課 事務  
西丸 兼生



託児所 保育士  
俵口 敦子



託児所 保育士  
安部 美桜



リハビリ 理学療法士  
山本 優貴

## ◆デイケア◆ ～お誕生会&ミニコンサート～

6月20日にピアニストをお招きしてミニコンサートを開催しました。ピアニストは、福津市在住の中村由輝子（なかむら ゆきこ）さんです。主に、二胡奏者の于微（ユウ・ウェイ）さんと各地の会場で演奏をされており、アンサンブルコンサート活動、宗像女性合唱団の伴奏、ヤマハ音楽教室でのピアノ個人指導などもされています。

いつも伴奏が主体なので、実はコンサートで「お話するのは初めてなんです」とおっしゃっていましたが、おじゃべり好きなピアニストさんで笑い声が絶えませんでした。

クラシックあり、童謡あり、懐メロありで、たくさん演奏していただき、和気あいあいとしたコンサートでした。



9月16日、9月のお誕生日会は「三波小春ショー」でお祝い致しました。「チャンチキおけさ」の歌に合わせての皆様の笑顔もいつもに増しての輝きでした。益々お元気で若々しさに満ち溢れた皆様でした。

